

■（公社）日本地すべり学会関東支部 2026 年度総会・シンポジウム開催報告 （公社）日本地すべり学会関東支部

1. 実施概要

- (1) 開催日
2026 年 5 月 1 日（金）
- (2) 開催地
日比谷図書文化館（地下一階）大ホール
（東京都千代田区日比谷公園 1－4）
- (3) 主催
（公社）日本地すべり学会関東支部
- (4) 来賓
（一社）斜面防災対策技術協会
関東支部長 佐藤健一氏
- (5) 参加人数
総会：35 名，委任状 121 名，合計 156 名（定足数 105 名以上）
シンポジウム：81 名

2. 内容

- (1) 総会
新井場支部長の挨拶に続いて，来賓の佐藤健一氏によるご祝辞（写真-1）をいただいた後，議事に入った。議長は，事務局から稲垣秀輝氏（株式会社環境地質）が推薦され，承認された（写真-2）。定足数・出席者数・表決書数・委任状数が確認され，定足数を満たしたため，総会及び決議が成立することが事務局より説明された。
第 1 号議案では，木村幹事長・西尾副幹事長より，2025 年度の事業報告及び決算報告がなされ，白木監事による監査報告がされた。審議の結果，賛成多数で，本議案は了承された。
第 2 号議案では，木村幹事長より，支部長，副支部長，監事の選任に関する議案の説明がなされた。審議の結果，賛成多数で，本議案は了承された。
この他，木村幹事長より，①支部役員の退任・選任に関する報告，②2026 年度事業計画・予算に関する報告に関する報告が行われた。
- (2) シンポジウム
シンポジウムでは，「いま、改めて地すべり対策の

全体像を学ぶ」をテーマとして，上野将司氏より「地すべり調査のむずかしさ」（写真-3），榎田充哉氏より「地すべり対策における安定解析の要点」（写真-4），滝澤俊康氏より「地すべり対策工の設計時に留意する事項に関して」（写真-5）と題して，それぞれ講演が行われた。講演後，総合討論が行われ，ベテランも若手も交えて，活発な意見交換が行われた（写真-6，写真-7）。最後に，新井場支部長による挨拶があり，シンポジウムは閉会となった。

3. おわりに

多くの皆様に総会・シンポジウムの会場へご来場いただき，ありがとうございました。

今回のシンポジウムでは，関東支部役員自身が，いま改めて学びたいと感じている地すべりの知識をテーマとして，3 名の講師の先生方にご講演いただきました。地形判読や現地調査の重要性に加え，安定解析における技術的革新の必要性，さらにそれを踏まえた設計や現場施工における留意点について，改めて学ぶ貴重な機会となりました。学会として，経歴や専門分野，視座の異なる会員の皆様が有する貴重な知見を，世代を超えて共有していくことの意義を改めて確認することができました。今後とも支部の活動と運営にあたり，会員の皆様のご協力のほどよろしくお願いいたします。

（文責：関東支部幹事 経隆悠）



写真-1 総会・来賓の佐藤健一氏によるご祝辞



写真-2 総会・開催状況（議長：稲垣秀輝氏）



写真-5 シンポジウム・滝澤俊康氏ご講演



写真-3 シンポジウム・上野将司氏ご講演



写真-6 総合討論



写真-4 シンポジウム・榎田充哉氏ご講演



写真-7 総合討論・会場の様子